

週報

2011.7～2012.6

国際ロータリー第2730地区 佐土原ロータリークラブ 第1184回 平成23年10月19日(水)

2011～2012年度
ロータリーテーマ



本日のプログラム

1. 点鐘
2. ロータリーソング
「奉仕の理想」
3. 四つのテスト
4. 会長の時間
5. 幹事報告
6. 出席報告
7. 委員会報告
8. フォーラム
「職業奉仕について」
9. 次週例会の案内「SAA」
10. 点鐘

2730地区ガバナー 長峯 基
中部分区ガバナー補佐 林 務
RT会長テーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

2730地区テーマ
「善いことをしよう」

佐土原テーマ
「クラブ会員の絆を より深めよう」

9月のテーマ
「職業奉仕月間」

10月5日(水)・・・「1182回」 会員卓話「日高 邦孝君」

理事会 10月のセレモニー

10月12日(水)・・・「1183回」 会員卓話「林 厚雄君」

10月19日(水)・・・「1184回」 通常例会→15:00～職場訪問

10月26日(水)・・・「1185回」 夜間例会

会長：荒武 義博
副会長：村上 實
幹事：永野 陽子
会報委員長：藤堂 孝一
会計：梶田與之助
事務局：吉野由里子
宮崎市佐土原町下田島
11703-18
TEL：0985-62-7833
FAX：0985-62-7877
例会日：毎週水曜日
例会場：石崎の杜「歓鯨館」
TEL：0985-62-7757

第1183回の記録 平成23年10月12日 会長の時間 < 荒武 義博 会長 >



本日は、第1183回目の例会です。

早、4ヶ月目に入りました。最近例会出席率が低いような気がして、非常に心配しています。又、今年目標であります「新会員7名増強」これは、全会員が真剣に取り組んで頂きたいと思えます。

さて、先週の例会で報告しました「東日本大震災義捐金」の地区返却の詳細に関しまして、ガバナー事務所に問い合わせしましたが、10/8に事務局長の土持さんから、以下のような回答が来しました。

東日本大震災義捐金義捐金について文書にての回答を希望されておられますが、この件につきましては長峯ガバナーが、ガバナー会に出席され決定なされたことであり、長峯ガバナーが只今徳島の地区大会に出席されておられるために、確認をとりまして文書にてご通知いたします。

①返却される経緯

私が聞いているのは、直前のガバナー会が義捐金を数年にわたり教育振興として使うことに対して、現ガバナー会が本年度内に必要な地域に配布すべきとの話があり用途について意見がまとまらなかった、そこで、そのまま教育振興に使用するか、地区に返却をして地区にて用途を決めていただく選択があり、長峯ガバナー返却を希望されたと聞いております。

②補助金の対象について

現在、ガバナー事務所には以下のような申請が参っております。

1、出水ロータリークラブ

2011年?2012年度新世代のための会議

東日本大震災 支援事業

テーマ

「今こそ若者お復興の大志を描け」

2011年12月4泊5日 研修事業

東日本大震災被災地において12歳～15歳までの新世代を鹿児島県の同世代と交流と

ホームステイと会議

被災地男女 40名 予算総額 510万円

(地区に450万の補助希望)

2、鹿屋西ロータリークラブ

夏の思い出プロジェクト

大船渡フットボールメンバー21名を招待して

地元青少年との交流 5泊6日 スポーツ交流

総額 175万円(クラブにて140万拠出済)

この事業8月3日にクラブ事業として終了してはいますが、以前より地区補助金の要請がありました。

3、加治木ロータリークラブとの姉妹クラブ

岩沼ロータリークラブより南浜中央病院の再開支援車椅子対応ワンボックス車

1台 400万円

この件についてはクラブに問い合わせ中です。

以上
現在のところ3件の申請がありました。
※注意点として、全額補助ではなくクラブでの拠出も必要以前より計画されたプロジェクト対象、その他義捐金については各クラブの要望を聞いてガバナー補佐会議にて検討されると思えます。
又、詳しい情報が入り次第、報告いたします。

最後に、連絡事項ですが、地域スポーツ振興に関しまして、先週、小学生対象のバレーボール育成会長と宮崎教育委員会、教育長を交えて佐土原ロータリークラブ杯バレーボール開催のお願いをしました。検討して頂くとのこと。今後は、当クラブで担当を決めて推進していく予定です。

来週の10月19日は、通常例会の後、宮崎市長室の表敬訪問を計画しています。参加者17名で予定しています。宜しくお願いします。

出席報告 < 出席委員長 吉田 康一郎君 >

会員24名 (免除1名)	出席者数	15名
欠席者数 7名	出席率	68.1%
有届け者～ 佐藤君・原田君	無断欠席数(前回)	0名
松浦君・正岡君・柳田君	マークアップ	1名
林君・宮原君	修正出席率	66.6%

幹事報告

< 幹事 永野 陽子 君 >

会員卓話 ○ロータリー情報委員会 林 厚雄 君



ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにあります。

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること。
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること。
- 第3 ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

奉仕部門

ロータリーの綱領に基づく奉仕部門は、ロータリーの精神的な礎であり、クラブ活動がよりどころとする基盤です。

- クラブ奉仕は、親睦活動とクラブの機能を充実させることを主眼とします。
- 職業奉仕はロータリアンが自らの職業を通じて人々に奉仕し、高い道徳水準を実践することを奨励します。
- 社会奉仕は、地域社会の人々の生活の質を向上させるためにクラブが行うプロジェクトや活動です。
- 国際奉仕は、世界中におけるロータリーの人道的な活動を広げ、世界理解と平和を推進する活動を含んでいます。
- 新世代奉仕は、指導力養成活動、奉仕プロジェクト、交換プログラムを通じて、青少年と若者による好ましい変化をもたらすものです。

使命

国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することです。

多様性とロータリー

国際ロータリーは、個々のクラブにおける会員基盤の多様性が重要であることを認識しています。会員に関する現行の指針の下、会員としての資格を備えた人々が地元地域にいるかどうかを調べ、幅広い層の入会者を迎え入れるよう、ロータリーはクラブに奨励しています。職業、性別、年齢などの面で地域の人口構成を反映したクラブは、未来にさらに発展していくでしょう。

上記のロータリーの綱領のように、クラブ内は勿論、他クラブ会員との友好関係をつくり、クラブ内の健全化を図り・地域の住民に職業・奉仕活動等を通じてロータリーを広報する事が必要です。

この事はクラブ会員の質の向上に当たり、クラブの育成に貢献できる事と思います。クラブを育成しより良い基盤をつくる事が会員増強に繋げ、また地区ロータリークラブへそして国際的な奉仕に役立てれば良いと思います。

< 文書案内 >

- ※ロータリー米山豆辞典
- ※宮崎 RC 「きき酒の会」へ参加させていただきました報告をさせていただきます。

♪ハッピーBOX披露♪

< 財団BOX >

○岩切 正司君～10 月は職業奉仕月間です。

< ニコニコBOX >

○福井 輝文君～

誕生月のお祝いありがとうございました。又ひとつ年をとりましたが、ますます頑張ります。

委員会報告



○奉仕プロジェクト委員長 岩切 正司君



○クラブ 広報委員長 藤堂 孝一君



黒木いの代氏(日向市) 講演

～ ライラ日向会場 の様子～

研修生のレクレーションタイム▶



人との交流を図る幹事



四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆◆◆ 事務局便り ◆◆◆

- ☆10月26日(水) は夜間例会です。
- ☆11月のセレモニー9名です。記念品提供下さる方は、福井親睦委員長へお知らせください。
- ☆荒武会長・永野幹事13日(木)9クラブ会長・幹事会のご参加ご苦勞様で御座います。
- ☆荒武会長・永野幹事・田邊会員～16日(日) ライラ日向会場へのご参加ご苦勞様で御座います。
- ☆佐藤 高元会員の全快復帰が1日でも早まりますことを心よりお待ちしております。
- ☆会員卓話・委員会報告等「原稿提供」のご協力をどうぞお願い致します。



大塚康史さん・樺木栄男さん